

第3学年松組

算数科『わり算を考えよう』

指導者 杉山 徳子 (T1)
伊藤 亙 (T2)

- 日時 10月7日(火) 2校時(9:20～10:05)
- ねらい あまりのあるわり算の学習内容を確実に身に付けることができる。
- 本時の実際

時 間	学習活動と予想される児童の反応	教師の支援及び評価 (◎評価)	センターの先生の支援
9:20	1. 本時の課題を確認する。 ()に気をつけて、わり算のれん習問題に取り組もう。	・ 本時、めあてをしっかりとって取り組むことができるように、問題を解く際に気を付けたいことを各自が設定し、課題とする。	・ 挨拶と自己紹介をする。
9:30	2. 練習問題に取り組む。	☆基本コース (T1) ・ なかなか解けない子どもには、既習事項を生かして考えられるように、黒板に算数コーナーを設ける。 ・ 段階をふんで解くことができるように、学習プリントを何枚か準備する。 ・ 基本コースが終わったらチャレンジコース (発展コース) へ進むように指示する。	☆チャレンジコース (T2) ・ 児童の解いた問題を見て (解き方の説明を聞いて)、答えがあっているかどうかチェックする。 ・ 問題を見せに来た児童に対して賞賛したり、助言を与えたりする。
10:00	3. 本時の振り返りをする。	・ がんばりが認められる子どもの振り返りを選び発表の指名をする。	・ 感想や助言を話す。